

コンテナ苗普及に向けた地域との連携強化

空知森林管理署北空知支署

背景・現状

- 農業が基幹産業の中心である管内において、林業に関する具体的な連携は行われてこなかった。
- 林政連絡会議等を通じた情報提供のみから、一步踏み込んだ連携が必要。

目標

- 国有林が推奨するコンテナ苗の普及を図りつつ、現地検討会などを通じて地元市町村などとの連携強化を図る。

具体的な取組

- ☆国有林内の事業地での現地検討会を実施。
- ☆各市町村の事業の現状把握及び森林組合の事業実行箇所の視察。
- ☆北海道大学雨龍研究林等と連携して、コンテナ苗による地域の特性に合った低コスト造林を模索。
- ☆生長量調査、疎植等のデータを民有林へ情報提供。



平成26年度の取組事項

- コンテナ苗植栽現地検討会を実施
管内の4市町（深川市、雨竜町、北竜町、沼田町）、森林組合、空知総合振興局、森林室が参加しコンテナ苗植栽の体験などを行う。



今後の目標

- 国有林、民有林内においてコンテナ苗植栽に関する現地検討会や意見交換を実施し、民有林へのコンテナ苗の導入と連携強化を図る。